

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

膵頭部浸潤性膵管癌 (Pancreatic Invasive Ductal Adenocarcinoma; PDAC) 十二指腸浸潤の内視鏡所見と手術検体病理所見の比較検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2021年1月1日から2026年12月31日に昭和大学藤が丘病院消化器一般外科で膵頭部浸潤性膵管癌の手術を行った患者さん

ただし、上部消化管内視鏡検査を術前に受けていない患者さんは除きます

2. 研究目的・方法

膵癌の予後は依然として不良であり予後改善には早期診断が必要です。無症状で発見された膵癌の診断契機は、健診や他疾患の経過観察中の腹部エコー、CT、MRIであることが多いですが、稀に上部消化管内視鏡検査で膵癌が十二指腸に浸潤している所見から膵癌を無症状のうちに発見することができます。膵癌がどの程度十二指腸に浸潤していると上部消化管内視鏡検査で指摘することができるのか、またどのような内視鏡所見になるのかは明らかにされていません。患者さんの診療録から手術前の上部消化管内視鏡検査の写真と、手術で切除された検体の病理所見を比較することで、膵癌の十二指腸浸潤の程度と内視鏡所見の関連性を明らかにし、その所見を啓蒙することで上部消化管内視鏡健診での膵癌発見率をあげることができるのではないかと考え研究を行います。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年12月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、自覚症状の有無、膵癌の発見契機、膵癌のステージ、上部消化管内視鏡検査所見・写真、手術検体の病理所見・写真

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 五味 邦代

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 消化器内科

氏名：五味 邦代

住所：横浜市青葉区藤が丘 1 - 3 0 電話番号：045-971-1151（内線 5791）